

令和3年度 離岸流調査報告書

～浜崎海岸～

1 調査目的

夏季におけるマリンスポーツ活発化前に唐津市沿岸部における海水浴場等の流況を調査し、離岸流に関する啓発活動に活用することにより、以って海浜事故の防止に資することを目的とする。

2 調査日時場所

令和3年6月30日13時30分～15時00分

佐賀県唐津市浜玉町浜崎所在の浜崎海岸



3 実施機関

唐津海上保安部、唐津市消防本部

4 調査方法

当部職員による目視調査後、離岸流が発生していると思料されるポイント6カ所に海面着色剤（シーマーカー）を投入し、同マーカーが流れる方角、範囲、速度等について、目視及び唐津市消防本部のドローンにより記録する。



マーカー投入の間隔

①～②・・・30m ②～③・・・30m ③～④・・・40m
④～⑤・・・30m ⑤～⑥・・・50m

5 当時の気象海象

北の風 3~4m/s

潮位：中潮 13時13分満潮

6 観測結果

ポイント①③の位置にて弱い離岸流（最速 3.75m/分）が認められたものの、その他ポイントは潮により投入位置付近に留まり、顕著な離岸流は確認できなかった。

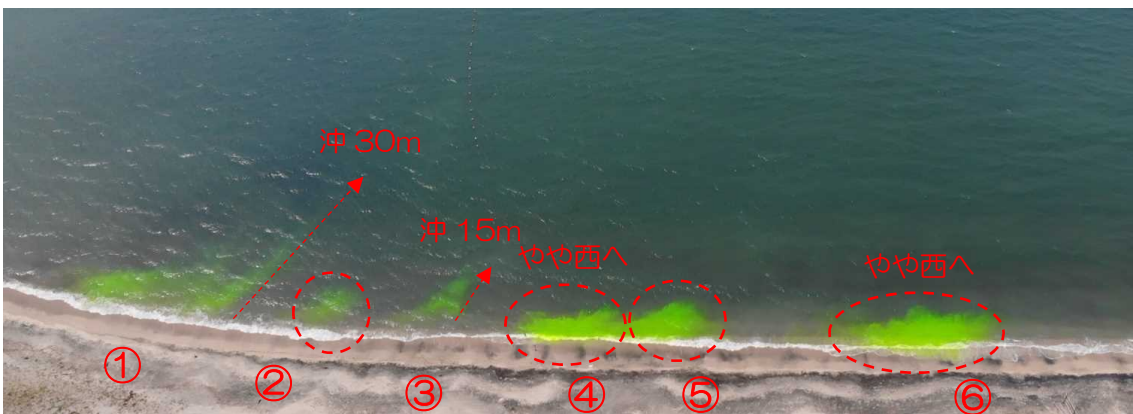
ポイント	投入時間	14:20	14:30	14:40	14:50	15:00
①	14:12	沖 30m	やや西	//	//	//
②	14:13	変化なし	やや西	//	//	//
③	14:15	沖 15m	やや西	//	//	//
④	14:16	やや西	やや西	//	//	//
⑤	14:14	変化なし	やや西	//	//	//
⑥	14:12	やや西	やや西	//	//	//

7 観測状況

(1) 投入直後 (14:16) の状況



(2) 14:20 の状況



(3) 14:30 の状況 (以降、西へ流れ離岸流の発生は認められなかった)

